

「第57回 千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議」

(令和4年11月29日開催)

【知事の指示事項等】

本県の新規感染者数は、昨日は2,005人、直近7日間平均で、約4,280人です。

1週間の感染者数の前週との比較では、1.29倍となっており、34日連続で前週を上回り、感染の拡大が続いています。

医療提供体制については、昨日時点で、即応病床の使用率は59.9%となっています。

感染者数の増加と合わせ、入院者数も増加していますが、病床確保のフェーズを引き上げるなど、必要な医療が提供できるよう取り組んでいます。

重症者数については、引き続き低い状況となっています。

こうした状況の中で、この冬は、新型コロナウイルス感染症と合わせ、季節性インフルエンザの同時流行が懸念されており、多くの患者が生じる可能性があります。

このため、本日は、外来医療体制等の強化・拡充のための取組内容について確認します。

また、国から新たなレベル分類が示されたことから、本県としてのレベル分類について決定します。

併せて、これから冬を迎えるにあたり、県民・事業者の皆様の引き続きの感染防止対策がより重要となりますので、基本的な感染防止対策の徹底を呼びかけるメッセージについても確認します。

千葉市、船橋市、柏市、市長会及び町村会の皆様におかれては、御多忙のところ御出席いただき感謝します。

○ 外来医療体制の強化等の取組について

この冬は新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念され、多くの患者が生じる可能性があります。

発熱外来のひっ迫を回避するため、資料のとおり、外来医療体制等の強化・拡充の取組を進めることを指示します。

○ オミクロン株対応の新レベル分類について

資料のとおり、レベル分類を見直すこととします。

それを受け、現在の本県のレベル分類は、保健医療の負荷の状況、社会経済活動の状況、感染状況、近隣都県の感染状況、病床使用率等を勘案し、レベル2と判断します。

なお、今後のレベル移行は、感染状況等に応じて、本部長判断で決定することとします。

○ 冬に向けた県民へのメッセージについて

これから冬を迎えるにあたり、社会経済活動を維持しながら、感染拡大及び医療提供体制のひっ迫を防ぐためには、引き続き、基本的な感染対策の徹底が重要となります。

各部局庁におかれては、県民の皆様へのメッセージを広く周知することを指示します。

県内では感染が拡大していますので、基本的な感染対策の再徹底が重要となります。

今後も、市町村の皆様とともに、感染拡大防止の各種対策に取り組むとともに、この冬の季節性インフルエンザとの同時流行にも備えていきたいと考えていますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

本日は、この冬の新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備えた外来医療体制等の強化等の取組などについて確認しました。

健康福祉部においては、本日確認した外来医療体制の強化等の取組について、しっかり準備し、整備を進めてください。

また、各部局庁においては、引き続き、感染防止対策の徹底等について、県民・事業者の皆様、関係団体、市町村等へ、改めて、しっかりと周知してください。